

歯 07 歯科用ワックス
一般医療機器 歯科用ベースプレート JMDN 34808000

フィジオスパーサー

再使用禁止

【禁忌・禁止】

** [適用対象(患者)]

・本材又はメタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

** [併用医療機器]

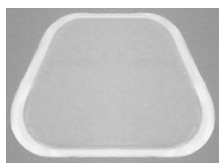
・他社製品との併用をしないこと。

** [使用方法]

・再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

** [形状] シート状 ピンク色



[構造] 光重合モノマー、アクリル樹脂

[原理] 可視光線を照射することにより重合する

【使用目的又は効果】

**・義歯作製の基礎となる土台及び個人トレー作製に使用する。

・フィジオソフトリベース（加熱重合型粘弾性レジン）使用時のスパーサーとしても用いる。

【使用方法等】

- 1) 作業模型のアンダーカット部をワックス等でリリースし、分離材（フィジオセップ等）を塗布する。
- 2) 作業模型に本材を載せる。正中部から徐々に圧を加えながら完全に圧接する。
- 3) 余剰部を加熱したナイフ等でトリミングした後、再度圧接する。
- 4) 光重合器（可視光線用）にて本材が淡黄色になるまで光照射を行う。続いて作業模型からスパーサーを外し、裏面（粘膜面側）から再度光照射を行い完全に重合させる。

	表面側	粘膜面側
α-ライト	180秒	60秒
α-ライトⅡ	150秒	60秒

* 重合状態は目視で確認できる。

（重合前：ピンク→重合後：淡黄色）

* 重合時間の目安（一例）

- 5) 本材を作業模型に戻し、適合の確認を行った後、スパーサーの厚みや辺縁部の最終調整を行う。

【使用上の注意】

** [使用方法]

- 1) 本材を使用する際は保護手袋を使用し、素手で触れないこと。
- 2) 必ずアンダーカット部を処理すること。
- 3) 必ずレジン分離材を塗布してから使用すること。
- 4) 床が薄い部位には使用しないこと。
- 5) 圧接しにくい部分は火炎にて軽く処理すること。
- 6) 表面からの重合はフィジオスパーサーを完全に重合させるため必ず厳守すること。
- 7) 光重合器の種類により、重合後の本材が熱くなる場合があります。この場合は自然放冷させてから模型より外すこと。熱い状態のままで外すと変形することがあります。

【保管方法及び有効期間等】

** [保管方法]

**・本材は、高温にて軟化し形状崩れを起こすこともありえる為、必ず付属のアルミパックに入れて 35℃以下で保管のこと。

- ・本材を高温（ストーブの近くなど）に放置しないこと。
- ・使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
- ・本品は、火気厳禁の場所に保管し、一つの保管庫に大量に保管しないこと。

** [有効期間]

**・包装に記載のとおり「自己認証（当社データ）による。」

※（例 Exp 2020-04：有効期間 2020 年 4 月を示す）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：シージーケー株式会社

住所：〒738-0512 広島市佐伯区湯来町白砂 95-7

T E L：0829-86-2061